

夏休み 文化体験プログラム 参加者募集



日本舞踊



切り絵



落語

さまざまな伝統や芸術文化を気軽に体験できるプログラムです。日本舞踊や落語、染色やミュージカルなど、今年も楽しいプログラムが盛りだくさん。夏休みのすてきな思い出にしませんか。

【日時・会場・対象・内容】右表のとおり

【費用】1つのプログラムにつき100円(保険料等)

【申込み】はがきかファックス(催し名・プログラム名・希望日時・住所・氏名・電話番号・学年・性別・保護者名を記入)で、7月10日(必着)までに文化観光国際課文化観光国際係(〒160-8484 歌舞伎町1-4-1、本庁舎1階) ☎(5273) 4069・☎(3209) 1500へ。

応募者多数の場合は抽選。定員に満たないプログラムは、締切日以降も随時募集しますので、ご希望の方はお問い合わせください。

※各プログラムの体験時間は、1~2時間程度です。

※参加者には、後日、詳しい内容を通知します。

| プログラム | 日時 | 対象・定員 | 会場 | 内容(講師) |
|---------------|--|---|---|--|
| 身体を使って遊ぼう | 7月22日(火)・8月8日(金)、いずれも①午前10時から・②午前11時30分から | ①3歳以上の未就学児(保護者同伴)、②小学1~3年生、各20名 | 芸能花伝舎(西新宿6-12-30) | 手遊び・顔遊び・身体遊び・触れ合い遊び。親子でいろいろな遊び方を見つけます(多田純也・舞台実演家)。 |
| 折り紙 | ①7月23日(水)・②8月20日(水)、いずれも午前10時から | 3歳~小学校低学年(未就学児は保護者同伴)、各30名 | ①新宿文化センター(新宿6-14-1)・②落合第一地域センター(下落合4-6-7) | 「海」をテーマに、クジラなど海の生き物を折り紙で作ります。 |
| 染色 | 7月25日(金)・26日(土)、いずれも①午前10時から・②午後2時から | 小学4年生~中学生、①②各10名 | 染の里二葉苑(上落合2-3-6) | 区の地場産業である染色から「江戸更紗」を取り上げ、型紙を使用して立体感のある染めを体験します。 |
| ミュージカル | 7月28日(月)~30日(水)午前9時30分から、全3日 | 小学3年生~高校生、30名(3日とも参加できる方) | 新宿文化センター | ボイストレーニングから振り付けまで、基礎を学びます(本徳亜希子・ミュージカルトレーナー)。 |
| 楽しいダンス | 8月1日(金)・2日(土)、いずれも①午前10時30分から・②午後1時30分から、全2日 | ①小学1~3年生、②3歳以上の未就学児(保護者同伴)、①②各20名(2日とも参加できる方) | 芸能花伝舎 | みんながよく知っている音楽に合わせて、楽しく、格好良く踊ります。振り付けにも挑戦します。 |
| 落語 | 8月4日(月)、①午前10時30分から・②午後1時30分から | 小学2年生~高校生、①②各30名 | 芸能花伝舎 | プロの噺家から手ぬぐいと扇子の使い方を学び、小噺に挑戦します。 |
| 日本舞踊 | 8月5日(火)~7日(木)、いずれも①午後1時30分から、②午後3時10分から、全3日 | ①小学1・2年生、②小学3年生~高校生、①②各30名(3日とも参加できる方) | 四谷地域センター(内藤町87) | 浴衣を着て、おじぎの仕方、歩き方、扇子の持ち方など、日本文化の基本を学びます(西川扇藏・人間国宝ほか)。 |
| サンポーニヤを作ってみよう | 8月18日(月)・19日(火)、いずれも①午前11時から・②午後2時から、全2日 | 小学1年生~中学生、①②各15名(2日とも同じ時間帯に参加できる方) | 芸能花伝舎 | サンポーニヤは、竹で作るアンデスの笛です。製作後、みんなで演奏します。 |
| 浮かぶ切り絵作り | ①8月21日(水)・②22日(木)、いずれも午前10時から | 小学1年生~小学3年生、①②各30名 | ①牛込算笥地域センター(算笥町15)・②新宿文化センター | 切り絵の創作体験。1枚の紙から、花や動物の絵が浮かび上がります(川原汀・汀工房)。 |

都会の真ん中で田植え体験 新宿中央公園ピオトープ

5月16日、新宿中央公園(西新宿2-11)内のピオトープ(生き物の生息空間)で、区立柏木小学校の5年生が田植えを体験しました。子どもたちは歓声を上げて田んぼに入り、手や足を泥だらけにしながら苗を植えました。

新宿中央公園のピオトープは、広さ約1,100㎡。約24㎡の田んぼのほか、池・草地などがあり、区民で作る「新宿中央公園ピオトープの会」の皆さんが管理しています。トンボ、カエル、メダカなどさまざまな生き物が生息し、都会の中の貴重な自然です。

ピオトープの一般公開は、水~日曜日午前9時~午後5時(11月~3月は午後4時まで)。ピオトープのお問い合わせはみどり公園課みどりの係(本庁舎7階) ☎(5273) 3924へ。



豊かなみどりを守り 育てよう②

みどりを増やす取り組みや助成制度等について、シリーズで紹介していきます。

【問合せ】みどり公園課みどりの係(本庁舎7階) ☎(5273) 3924へ。

生け垣は「みどりの塀」

生け垣は、樹木を一列に植えてつくる「みどりの塀」です。季節を感じる美しい景観をつくるとともに、空気をきれいにするなどの効果もあります。

また、ほかにも、万一、火災が発生したときには延焼を防いでくれ、地震の際にはブロック塀のように倒壊する危険がなく安全です。

意外に知られていないのが、「防犯効果が高い」ことです。ブロック塀では、最上部に手が届けば侵入できますが、生け垣が生い茂れば、乗り越えたり、すき間から侵入することは困難です。たとえ侵入できても、すき間から誰かに見られているような気になせることから、心理的な防犯効果もあると言われています。



▼生け垣に囲まれて暮らす区民の方(大京町)に、効果や住み心地を伺いました。

「高さ1.8m程度のブロック塀だったところは、庭が薄暗くジメジメしていましたが、生け垣にしてからは光が差し込み、家の中まで明るく、風通しも良くなりました。生け垣だと道路からは庭の中が見えないのに、中からは道路の様子が分かり、歩く人の「ここを歩くと気持ちがいいね」「みどりに癒やされるね」という声が聞こえ、うれしくなります。また、刈り込みなどをしているとき、近所の方と会話をする機会が増えて、コミュニケーションが豊かになりました。これは予想外の効果ですね。

助成制度のご利用を一部助成

●生け垣等設置の工事費を一部助成

【対象】道路に面した敷地に生け垣や植樹帯を新たに設置する方

【助成額】生け垣を設置する場合は、1m当たりの助成額は植える樹木の高さに応じて1万2千円または1万5千円(上限額は30万円)

※ブロック塀等の撤去を伴う場合には、その費用の一部も助成します。

●維持管理費の助成(保護生け垣の指定)

みどりの文化財として、高さ1.2m以上長さ15m以上の生け垣を対象に保護生け垣を指定し、維持管理費の一部を助成しています。

【助成額】生け垣1m当たり、20mまでは900円、20m以上は450円(上限額は9万円)

◎いずれも助成の条件など詳しくは、お問い合わせください。